



やまだ 民児協だより

〈第16号〉

発行者 草津市山田学区民生委員児童委員協議会



所感
会長 田淵 稔子

今、市内全域で「まちづくり協議会」が一斉にスタートし、大きく変わろうとしています。初めての取り組みで皆様、暗中摸索の状態です。足に向け準備をされています。今日までやってこられた多くの事業を基盤とし、各々の団体が行ってきた類似事業を整備し、効率的な実施方法を見直していく必要があるのでは……と思われまます。住民が一体となり、英知を出し合って山田の特性を活かし「住みよい街 山田」を目指して取り組んで行かねばなりません。市の事業の一つに、草津市災害時要援護者登録制度があります。日頃から隣近所や町内会で必要な情報をもち、大災害に備えて助け合う制度です。高齢対象者の方々には、民生委員児童委員が訪問し登録して頂いております。高齢化率が市内第一位となり、対象者の多くの方々に登録して頂き、地域全体で見守り支え合っていくことが不可欠となっております。

おわりに、私にとっていつも心の糧とし、自己反省をするお話を聞く機会が多くあります。最近もとても胸が熱くなるお話を聞きました。年離れた母親が我子にあてた手紙にこの様な事が書かれていました。「あなたが子どもの頃すぎな絵本を何度も何度も『読んで！』と言ってせがまれ、その度に読んであげたわ。今、私が同じことを何度も言っても『何回も同じ事を言うな！』と叱らないで、『ウンウン』と言ってね。私は旅立ちの前の準備をしているのだから……、少しだけ付き添って……」

部

会

活

動

人権同和部

昨年9月、部会の湖南・甲賀市への研修に参加しました。農民が命をかけて、闘い生活を守ったのが「天保一揆」で、一揆の集結地が矢川神社でした。当時は台風、大水、日照りなどたびたび飢饉に見舞われていて、その時幕府は財政を立てなおすため、農民の年貢を上げようとした。これに抗議するために立ち上がったのが、三上村の土川平兵衛をはじめ地元庄屋たちです。この一揆は全国数少ない勝利をおさめた一揆であり、命を投げだして闘った人たちです。この人々を「天保義民」と称し、地元では郷土の誇りとして今も市民の間で語り継がれています。

障害福祉部

びわこ学園医療福祉センター草津で、施設見学とボランティア体験をしました。職員の方よりびわ



こ学園の概要を説明していただきました。

糸賀先生の「この子らに世の光を」の言葉から半世紀、多くの苦難をのり越えて、常に利用者さんの澄んだ瞳に勇気づけられ、一人一人の命を見つめ、向かいあい、療育や日常生活の支援者・縁の下の力持ちとしての職員の方々・行政・地域の人々が丸となって今

日に至っていると思えました。その後、私たちは三病棟でベットの柵、窓、床下の拭掃除をさせていただきました。少しお役に立てたかなと思っけています。明日からもがんばってくださいと願いながらびわこ学園を後にしました。

地域福祉部

活動の一つに、他学区の民生委員との意見交換研修会が毎年行われています。昨年は草津学区・瀬田東学区との三学区合同で行いました。各々の地域の特性があり、山田学区と異なった問題点や課題もあります。共通する事柄もあり、日頃の活動に生かすきっかけの一つにつなげていきたいと思っています。

高齢者福祉部

山田学区65才以上のひとり暮らし高齢者の方々へ、暑中見舞と年賀状を、挨拶と安否確認を兼ね出していきます。草津市民児協への会議や研修、施設見学、守山市民児協高齢者福祉部会との交流会などの活動を通して研鑽を重ねています。

研修部

「但馬長寿の郷」介護施設の研修で、様々な事を学びました。

私たちの地域も、高齢化の波が押し寄せてきています。それに伴い、老々介護世帯・独居老人介護世帯も増えてきています。如何に快適な介護を推進するかは、様々な要介護者に合った介護用具・介護設備が不可欠であることが実感できました。いずれは、見守る立場から見守られる立場になります。この観点から、民生委員として、如何に行政に提言し橋渡しするかが不可欠で益々の啓発・研鑽を実践していきます。



児童福祉部・主任児童委員

「わんぱくプラザやまだ」は、今年度は、六回開催され、民児協もスタッフの一員として、参加協力しています。子どもたちも、楽しみにしているようで、毎回、参加者が多く、限られた場所での活動で、グループ分けや交代制にする等の工夫をしています。



物づくりや調理実習、全身を使った体験（乳しほりや湖上でのヨット乗り体験など）をすることに、いろいろなことを学び、楽しんでいきます。また、異年齢によるグループ活動を通して、仲間意識も少しずつでき、会話が増え、友

達のことを気にかけながら、遊びをすすめている姿も見られます。今後このような活動を続け、子どもたちのよりよい成長につながれば……と思います。

「山田のひろば」では、民児協が担当する月があります。一月は担当ということで、子どもたちの大好きな「チョコバナナ」作りをしました。前日準備として、溶かしたチョコレートとオイルの割合やバナナを冷凍しておくこと、色合いよく仕上げるトッピング材料などを考えました。チョコレートのつぶりのバナナをほおばり、口のまわりにチョコをいっぱい付けたら「あくおいし!!」という笑顔が、とっても良かったです。

ハンドベル部

委員の交代により、三名の新しい方が加わり、九名の新メンバーで敬老会に出させて頂きました。まだ不慣れな事もあり、会場の皆さんと一緒にベルに合わせて「ふる里」「上を向いて歩こう」等を歌っていただきました。

十二月には、山田幼稚園や、地域のふれあいサロン・ニヶ所に寄

せて頂き、クリスマスの曲や、巻絵・ゲーム等も取り入れ、楽しんでいただきました。幼稚園では、かわいい子どもたちから元気な歌のプレゼントがあり感激しました。子どもたちや、元気な高齢者の方々の笑顔と楽しいふれあいを通して、私たちも元気ももらい、次への活力になります。



梅樹管理部

山田民児協には、何本かの梅の木があります。民児協の事業の一つとして、この梅の木の管理をしています。梅の木の手入れをした経験は全くありませんでしたが、本を片手に梅の管理の仕方を勉強しました。梅雨時期に実の収穫、初夏に草刈り、初冬の枝打、冬の肥料と一通りの管理をさせていただきました。なんとか無事に仕事を終えることができ、委員皆様に感謝しています。

委員の皆様の協力のもと、山田の梅の木の手入れを続け、よりよい実がたくさん収穫できることを希望します。



(自：平成22年12月1日 至：平成25年11月30日)

氏名	電話番号	担当地区
池田 隆子	562-0523	北山田町南部
田淵 稔子	562-6096	北山田町北部
杉江 光枝	562-2843	山田町
藤田 健二	562-3371	五条町、岡町
岸本 勝	563-7868	南山田町
竺悟 佐智子	562-2222	不動浜町、新南浜町
三澤 佐代子	563-6592	御倉町、南山田団地
川那 邊孝六	563-8651	陽ノ丘団地西部
山口 深	565-3720	陽ノ丘団地東部
原田 忠	564-8123	陽ノ丘団地南部
木村 順子	564-8024	木川町、木川町北部
増田 洋子	562-3490	木川町北部
奥野 郁夫	563-5144	出屋敷団地
木村 純子	562-1477	出屋敷町
北村 昭隆	563-5409	三ツ池町
選考中		新田町東部
選考中		新田町西部
選考中		新田町北部
飯田 美智子	563-0801	学区全域 (主任児童委員)
高野 義孝	562-0306	学区全域 (主任児童委員)

民生委員・児童委員一覽

地区によっては、2人〜3人の委員で分担しています。南部、北部とか、東部、西部となっている場合で判りにくいときは、最寄りの委員に相談してください。貴方の世帯を担当する委員に正確にバトンタッチします

私たち民生委員・児童委員は

● **福祉に関する地域の相談窓口です。**

高齢の方・障がいをお持ちの方・ひとり暮らしの方・子育て中の方、分からないことやお困りのことがあれば民生委員・児童委員に声をかけてください。

● **地域みなさんと協力して「安心して暮らせるまちづくり」を推進します。**

● **地域ぐるみの見守り、支えあいにご協力をお願いします。**

- いじめ、虐待などの早期発見
- 生活の不自由な方への支援
- 災害時の避難支援



民生委員・児童委員には“守秘義務”があり、相談内容などは他に漏れることはありません。

※相談内容により福祉の専門機関へつなぎます。